



ゆずりはたより

令和 7年4月7日 (月)

4月号

調布市立飛田給小学校

<https://www.chofu-schools.jp/tobitakyu-syo>
tobitakyu-sho@chofu-schools.jp

校風「ゆずりの心」を基盤とした「心ゆたかな たくましい子ども」の育成

校長 松田 隆

令和7年度が始まりました。新入生72名を迎え、児童数383名でのスタートです。4月に入って冷たい雨が続き、季節が戻ったかのような気候でしたが、週末には本来の春らしい陽気となりました。通学路には色とりどりの花々が美しく咲いています。お子様の入学、進級、まことにおめでとうございます。

4月は毎年、子どもたちとの新たな学校生活の始まりを楽しみに思うとともに、安全・安心な学校づくりを進めていくことに対して身の引き締まる思いを抱きますが、とりわけ令和7年度は、飛田給小学校にとって大きな節目の年となります。

○創立50周年を迎えます。これまで刻まれてきた学校の歴史を振り返り、子どもたちが地域への愛着を深めるとともに、飛田給小学校で学ぶことに誇りをもつことができるような1年にしていきます。

10月24日(金)に記念式典を行います。

○「コミュニティ・スクール」としてスタートを切ります。「学校運営協議会」を設置し、保護者、地域の皆様とともに子どもたちを育てる環境づくりを今まで以上に充実させていきます。これまでも学校を支えていただいている地域学校協働本部との効果的な連携を図っていきます。

開校以来受け継がれてきた「ゆずりの心」を基盤として、「心ゆたかな たくましい子ども」を育てるという学校教育目標の実現を目指し、全職員一丸となって取り組んでいきます。今年度も本校の教育活動に御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

学校運営協議会委員 (敬称略)

有田 秀吾 (地域学校協働本部コーディネーター)	板橋 榮次 (健全育成推進飛田給地区委員会会長)	奥 蘭 富佐子 (主任児童委員)
大河原 幸子 (民生児童委員)	奥野 優 (PTA会長)	松田 隆 (飛田給小学校長)

調布市防災教育の日について【4月26日(土)】

調布市内の公立学校では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災を教訓として、実効的な防災教育の充実を図るために、毎年4月の第4土曜日を「調布市防災教育の日」と定め、「命の授業」と「防災啓発講話」、「避難訓練・引き渡し訓練」、「避難所開設訓練」を行っています。

本校の「調布市の防災教育の日」の取組は下記のとおりです。1・2校時は授業公開、11時20分からは引き渡し訓練となっております。ご多用とは存じますが、ご予定くださいますようお願いいたします。

時 間	内 容	場 所
1校時 8:50~9:35	【授業公開】 「防災教育VR体験」	各教室
2校時 9:40~10:25	【授業公開】 「命の授業」	各教室
3校時 10:45~	避難訓練 (地震想定)	晴:校庭
11:00~	引き渡し訓練	雨:各教室
引き渡し訓練後~	避難所開設訓練 (4~6年生の希望する児童・保護者)	体育館

- ・当日の引き渡しの連絡は、「すぐーる」にて行います。4月8日(火)に配布する「すぐーる登録案内」をお読みの上、事前に登録をお願いいたします。
- ・引き渡しは、原則として4月14日(月)にご提出いただく「児童調査票」に記載されている方のみとなります。児童調査票に記載がない方が引き取りを行う場合は、事前に担任までお知らせください。
- ・引き渡しの際は、お子様の名前・続柄・引き取り者の名前を確認します。引き取りの際、以下のように担任にお伝えください。(例)「飛田一郎の父の飛田一雄です。」
- ・きょうだいがいる場合は、上の学年のお子さんから引き取りを行ってください。
- ・引き渡しのない児童は11時20分頃に集団下校をします。